

# 平成20年度 十和田市褒賞

公共の福利増進に功労があったかたや、広く市民の模範となるかたをたたえるものです。

十和田地区医師会  
保健衛生の向上



昭和35年、医学医術の発達・普及と公衆衛生の向上を図り、社会福祉の増進に寄与することを目的に設立。集団検診の普及、いつでも健康診査が受けられる個別健康診査体制の整備、がん検診の体制整備、健康相談などを通じ、母子保健、老人・成人保健、学校保健、健康づくり等に大きく貢献した。

また、十和田湖診療所の運営や日曜日・祭日の救急医療の対応など、安心・安全な市民生活の実現に向け大きく貢献した。

福村 一夫さん  
(74歳・元町西二丁目)  
スポーツの振興



長年にわたり、十和田市体育指導委員として、軽スポーツの普及や市民の健康・体力の維持増進に尽力するとともに、十和田市ゲートボール協会並びに十和田市グラウンドゴルフ協会の設立に中心的役割を果たすなど、生涯スポーツ振興のために大きく貢献した。

また、長年にわたり、十和田市スポーツ少年団本部長として、組織の強化や活動の活性化等に尽力し、スポーツ少年団を通じた青少年の健全育成に大きく貢献した。

布施 正治さん  
(82歳・西三番町)  
農業の振興



長年にわたり、青森県鶏卵販売農業協同組合組合長、青森県養鶏経営者会議会長、(社)青森県飼料安定基金協会理事長、(社)青森県養鶏協会理事として、経営の安定化の促進と生産体制の強化等に尽力し、養鶏産業の振興に大きく貢献した。

また、長年にわたり、(社)青森県養豚協会副会長並びに上十三地区家畜衛生推進協議会理事として、生産基盤の強化や家畜衛生の向上など、畜産業の振興に大きく貢献した。

(故)江渡 禮子さん  
(享年79歳・東三番町)  
児童福祉・障害児教育の振興



長年にわたり、十和田乳児保育園園長並びに国際幼児教育学会理事等の要職にあって、自らの保育理念の実践と国際的な視野に立った幼児教育の振興のために尽力し、児童福祉の向上に大きく貢献した。

また、長年にわたり、十和田おもちゃ図書館館長として、障害児の交流の機会や子育て支援の拡充に尽力するなど、障害児教育の振興に大きく貢献した。

おめでとうございます

## 平成20年度 十和田市文化に関する表彰

文化の向上発展に特に顕著な業績を示し、十和田市の誇りに値すると認められたかたや、優れた文化の創造及び普及活動を続け、市民の文化向上に寄与したかたなどに贈られます。

文化奨励賞



小笠原 真さん  
(52歳・西十一番町)

学生時代より詩作に励み、平成14年詩集「あいうえお氏ノ徘徊」で第24回青森県詩人連盟賞受賞、平成20年にも個人詩集を発行、今後さらなる活躍が期待される。

文化奨励賞



栗山 友子さん  
(星野 綾香)  
(55歳・相坂字白上)

平成15年十和田短歌会入会、平成16年第7回「十和田市野外文芸館」短歌の部天位受賞、平成19年度第44回「青森県歌壇新人賞」受賞、今後さらなる活躍が期待される。

文化奨励賞



小山田 ノリ子さん  
(64歳・相坂字小林)

昭和60年十和田チャールズ会入会、平成5年第8回「国民文化祭岩手'93」洋画部門入選、平成8年度から毎年現代美術家協会展覧会に入選、今後さらなる活躍が期待される。

文化功労賞



高木 淑子さん  
(高木 有雅)  
(67歳・三本木字並木西)

昭和40年から華道の普及指導に尽力、また、十和田市民文化祭実行委員会事務局局長を10年以上にわたり務め、当市の文化の向上に寄与した。

文化功労賞



佐々木 實さん  
(佐々木 銀湖)  
(71歳・西十一番町)

昭和38年十和田かばちえっほ川柳吟社に入会、川柳の研鑽に励み、平成13・19年度「県民文化祭文芸コンクール」川柳大賞を受賞するなど、当市の文化の向上に寄与した。

文化功労賞



芋田 國雄さん  
(78歳・元町西三丁目)

17歳で南部洞内神楽に入会、舞手及び拍子方として61年の長年にわたり活躍、また、後継者育成に尽力するなど、当市の文化の向上に寄与した。

文化功労賞



布施 忠雄さん  
(81歳・西二十三番町)

「ふるさとを歩く会」、「上十三民話の会」などで文化財の保護活動に尽力、また、十和田市文化財保護協会の活動で、当市の文化の向上に寄与した。